



2024年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月15日

上場会社名 株式会社セラク 上場取引所 東
 コード番号 6199 URL <http://www.seraku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮崎 龍己
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 小関 智春 (TEL) 03(3227)2321
 定時株主総会開催予定日 2024年11月22日 配当支払開始予定日 2024年11月25日
 有価証券報告書提出予定日 2024年11月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年8月期の連結業績（2023年9月1日～2024年8月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	22,221	6.5	2,273	16.9	2,317	7.5	1,575	7.0
2023年8月期	20,858	16.8	1,944	119.4	2,156	50.4	1,472	52.4

（注）包括利益 2024年8月期 1,574百万円（7.0%） 2023年8月期 1,472百万円（51.9%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	114.24	114.09	21.6	19.9	10.2
2023年8月期	105.35	105.12	23.8	20.7	9.3

（参考）持分法投資損益 2024年8月期 -百万円 2023年8月期 -百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	12,052	7,762	64.2	572.00
2023年8月期	11,253	6,904	61.0	490.98

（参考）自己資本 2024年8月期 7,731百万円 2023年8月期 6,882百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年8月期	1,357	△404	△923	6,844
2023年8月期	2,027	△195	△625	6,814

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期	-	0.00	-	10.40	10.40	145	9.9	2.3
2024年8月期	-	0.00	-	13.00	13.00	175	11.4	2.4
2025年8月期（予想）	-	0.00	-	13.20	13.20		10.4	

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	11,700	8.1	1,130	1.0	1,130	0.4	770	-	56.96
通期	24,500	10.3	2,550	12.1	2,550	10.0	1,720	9.2	127.24

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 2社 (社名) AND Think株式会社、株式会社マインド、除外 1社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年8月期	13,833,300株	2023年8月期	13,988,400株
2024年8月期	315,770株	2023年8月期	130株
2024年8月期	13,793,651株	2023年8月期	13,977,243株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年8月期の個別業績 (2023年9月1日~2024年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	18,962	1.3	1,653	8.6	1,945	3.9	1,327	6.2
2023年8月期	18,717	8.0	1,522	71.1	1,872	29.7	1,250	29.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期	96.24	96.12
2023年8月期	89.46	89.27

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年8月期	11,187	7,322	7,322	6,710	65.2	539.43	539.43	
2023年8月期	10,699	6,710	6,710	6,710	62.4	477.16	477.16	

(参考) 自己資本 2024年8月期 7,291百万円 2023年8月期 6,674百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 補足情報	17
(販売実績)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、欧米における高い金利水準の継続や、中東地域をめぐる情勢、中国経済の先行き懸念など、海外の影響により先行き不透明な状況ではあるものの、雇用・所得環境の改善が進むなど、各種政策の効果もあって景気は緩やかな回復基調にあります。

当社グループが主にサービスを提供する情報産業分野においては、デジタル技術の進展・普及に伴い、あらゆる産業で企業の生産性向上や競争力強化を目的としたIT・DX関連のニーズは高まっており、クラウドを活用したシステムインテグレーションやシステム運用・保守等へのIT投資需要は堅調に推移いたしました。最適なITインフラが企業の経営戦略を支える重要な役割を担うなど、ITサービス・IT人材への需要は拡大している一方、国内のIT人材不足やITスキル向上には大きな課題を有しております。当社グループでは、質の高いITエンジニアの採用・育成に取り組むほか、ビジネスパートナーを積極的に活用して、様々なITサービスの提供を行っております。

このような環境の下、当連結会計年度においては、良質なエンジニアの育成や社内エンジニアのDXシフト等によるサービスの価値向上に取り組むほか、ビジネスパートナーリソースの活用も含め、IT・DX領域の社会実装と運用を担う「デジタルインテグレーター」としての事業基盤の整備を行いました。

これらの結果、当社グループの売上高は22,221,595千円（前連結会計年度比6.5%増）、営業利益は2,273,862千円（前連結会計年度比16.9%増）、経常利益は2,317,709千円（前連結会計年度比7.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,575,719千円（前連結会計年度比7.0%増）となりました。

また、事業分野別のセグメント概況は、以下のとおりであります。

① デジタルインテグレーション事業

デジタルインテグレーション事業において、SI（システムインテグレーション）領域ではITインフラソリューションとしてITシステムの構築・運用・保守を手掛けております。また、DX（デジタルトランスフォーメーション）領域ではIoTクラウドサポートセンターにおける24時間365日体制でのクラウドインフラやIoTサービスの運用の提供、顧客管理・営業管理システム「Salesforce」や統合人事システム「COMPANY」を中心とするクラウドシステムの導入・運用・定着化支援を手掛けるほか、法人向けChatGPT導入・活用支援サービス「NewtonX」を取り扱っております。

当連結会計年度においては、ITシステムの構築運用、クラウド基盤への移行や24時間365日対応のマネージドサービスを中心とした底堅いIT投資需要のもと、更なる取引拡大に取り組みました。また、データ分析やデジタルマーケティングに対応できるエンジニアを育成し、サービスの拡充と付加価値向上に努めました。

これらの結果、当セグメントの売上高は21,342,828千円（前連結会計年度比7.1%増）、セグメント利益は2,320,428千円（前連結会計年度比21.2%増）となりました。

② みどりクラウド事業

みどりクラウド事業では、ITを用いて農業・畜産・水産のDX化を支援する「みどりクラウド」「ファームクラウド」などのプラットフォームサービス、一次産業をはじめとした各産業分野の個別課題を解決するソリューションサービスを展開しております。

当連結会計年度においては、引き続きソリューションサービスの受注拡大に注力いたしました。また、2023年3月にリリースした青果流通の現場にバーコードやクラウドシステムなどを用いたデジタル技術を導入する「みどりクラウドらくらく出荷」の拡販等、将来の事業拡大に向けた先行投資を行っております。農産物の集出荷業務に関しては、多くの農業者や出荷団体で同じ課題を抱えており、今後は全国のJAに向けた拡販を行ってまいります。

これらの結果、当セグメントの売上高は238,238千円（前連結会計年度比35.9%減）、セグメント損失は109,172千円（前連結会計年度はセグメント損失31,828千円）となりました。

③ 機械設計エンジニアリング事業

機械設計エンジニアリング事業においては、連結子会社である株式会社セラクビジネスソリューションズでの3DCAD分野の技術、実験や性能検査などの品質管理に関わる技術、通信建設及び情報通信に関する技術を提供しております。

当連結会計年度においては、研修環境を拡充し、エンジニアの採用・育成に注力いたしました。安定した稼働率や新しい技術領域での案件獲得が図られたことにより、堅調に推移いたしました。引き続き各領域での案件獲得が期待され、教育によるエンジニアの付加価値向上や地理的展開を図りつつ、企業規模を拡大させてまいります。

これらの結果、当セグメントの売上高は745,038千円（前連結会計年度比19.5%増）、セグメント利益は44,887千円（前連結会計年度比15.9%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ798,457千円増加し12,052,121千円となりました。これは主に、仕掛品184,599千円、売掛金及び契約資産が178,885千円、有形固定資産（その他）が127,889千円、のれんが124,827千円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ59,939千円減少し4,289,507千円となりました。これは主に、未払消費税等が156,423千円、1年内返済予定の長期借入金が144,120千円、未払法人税等が58,718千円減少したものの、買掛金が131,960千円、賞与引当金が109,161千円、未払金が44,522千円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ858,396千円増加し7,762,614千円となりました。これは主に、利益剰余金が1,430,241千円増加したものの、自己株式が374,319千円増加、資本剰余金が194,920千円減少したことなどによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、資金という）の残高は、6,844,087千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,357,112千円となりました。

主な要因は、法人税等の支払額863,101千円、棚卸資産の増減額165,598千円、未払消費税等の増減額161,788千円の資金の減少要因があったものの、税金等調整前当期純利益2,317,631千円、仕入債務の増減額123,678千円を計上したこと等の資金の増加要因が生じたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、404,100千円となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出199,205千円、定期預金の預入による支出102,400千円等の資金の減少要因が生じたことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、923,341千円となりました。

主な要因は、自己株式の取得による支出601,145千円、長期借入金の返済による支出183,824千円等の資金の減少要因が生じたことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期
自己資本比率 (%)	52.8	57.3	61.0	64.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	341.4	159.3	162.8	158.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.7	1.1	0.1	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	363.4	200.6	1,028.9	1,599.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

2. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、欧米における金利変動リスクや中東地域をめぐる情勢等の影響によって海外景気の先行きが見通せない中、国内においても消費者物価の上昇、為替の影響など、引き続き不透明な状態が続くことが予測されます。

一方、情報産業分野においては、業務効率化ニーズの高まりやデジタルトランスフォーメーションに向けた戦略的投資など、潜在的な企業のIT投資意欲は引き続いており、今後も同分野における需要は堅調に推移するものと見込まれます。

このような事業環境の中、プロジェクトマネジメント (PM) ができる人材の教育・育成や、ビジネスパートナーとの連携・活用、IT先端領域の技術力向上、サービスの更なる拡充に注力してまいります。DX領域の拡大やプライム案件の獲得、ビジネスパートナーの活用等、新たな事業構造の構築は、収益性の高まりだけでなく、エンジニアのスキルアップにも繋がり、更なる企業成長の源泉となると考えております。

以上に鑑み、次期の見通しとして、売上高24,500,000千円、営業利益2,550,000千円、経常利益2,550,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益1,720,000千円を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,867,019	6,896,690
売掛金及び契約資産	2,562,001	2,740,887
仕掛品	34,497	219,097
原材料	60,820	47,055
その他	202,976	183,469
貸倒引当金	△1,575	△1,856
流動資産合計	9,725,739	10,085,344
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	175,696	195,904
工具、器具及び備品（純額）	41,257	55,356
その他	5,746	133,636
有形固定資産合計	222,700	384,897
無形固定資産		
のれん	—	124,827
ソフトウェア	794	435
その他	1,662	1,807
無形固定資産合計	2,456	127,070
投資その他の資産		
投資有価証券	108,991	3,496
繰延税金資産	501,916	532,306
敷金及び保証金	288,812	332,158
保険積立金	375,892	465,282
その他	27,154	121,565
投資その他の資産合計	1,302,767	1,454,809
固定資産合計	1,527,925	1,966,777
資産合計	11,253,664	12,052,121

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	130,402	262,363
1年内返済予定の長期借入金	183,324	39,204
未払金	1,417,198	1,461,721
未払法人税等	500,088	441,369
未払消費税等	541,648	385,225
賞与引当金	1,105,938	1,215,100
受注損失引当金	—	468
その他	300,343	318,650
流動負債合計	4,178,943	4,124,102
固定負債		
長期借入金	61,122	45,698
退職給付に係る負債	102,318	91,382
その他	7,063	28,325
固定負債合計	170,503	165,405
負債合計	4,349,447	4,289,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	307,006	311,269
資本剰余金	504,756	309,835
利益剰余金	6,052,693	7,482,934
自己株式	△199	△374,518
株主資本合計	6,864,256	7,729,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	—
退職給付に係る調整累計額	3,656	2,474
その他の包括利益累計額合計	3,690	2,474
新株予約権	36,270	30,619
純資産合計	6,904,217	7,762,614
負債純資産合計	11,253,664	12,052,121

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	20,858,857	22,221,595
売上原価	15,680,105	16,521,542
売上総利益	5,178,752	5,700,052
販売費及び一般管理費	3,233,833	3,426,190
営業利益	1,944,918	2,273,862
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,635	1,806
助成金収入	201,820	14,319
補助金収入	-	26,093
その他	10,336	3,537
営業外収益合計	213,792	45,756
営業外費用		
支払利息	2,211	848
支払手数料	-	1,048
その他	-	11
営業外費用合計	2,211	1,909
経常利益	2,156,500	2,317,709
特別利益		
新株予約権戻入益	372	6,094
特別利益合計	372	6,094
特別損失		
固定資産除却損	504	726
投資有価証券評価損	9,284	5,445
特別損失合計	9,788	6,172
税金等調整前当期純利益	2,147,083	2,317,631
法人税、住民税及び事業税	727,037	761,650
法人税等調整額	△52,406	△19,738
法人税等合計	674,630	741,912
当期純利益	1,472,452	1,575,719
親会社株主に帰属する当期純利益	1,472,452	1,575,719

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
当期純利益	1,472,452	1,575,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	△33
退職給付に係る調整額	△251	△1,182
その他の包括利益合計	△297	△1,216
包括利益	1,472,155	1,574,503
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,472,155	1,574,503

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	306,232	503,982	4,700,243	△199	5,510,259
当期変動額					
新株の発行	774	774			1,548
剰余金の配当			△120,003		△120,003
親会社株主に帰属する当期純利益			1,472,452		1,472,452
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	774	774	1,352,449	—	1,353,997
当期末残高	307,006	504,756	6,052,693	△199	6,864,256

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	79	3,908	3,987	4,906	5,519,152
当期変動額					
新株の発行					1,548
剰余金の配当					△120,003
親会社株主に帰属する当期純利益					1,472,452
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△45	△251	△297	31,364	31,067
当期変動額合計	△45	△251	△297	31,364	1,385,064
当期末残高	33	3,656	3,690	36,270	6,904,217

当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	307,006	504,756	6,052,693	△199	6,864,256
当期変動額					
新株の発行	4,262	4,262			8,525
剰余金の配当			△145,478		△145,478
親会社株主に帰属する当期純利益			1,575,719		1,575,719
自己株式の取得				△600,096	△600,096
自己株式の処分		△3,485		30,078	26,593
自己株式の消却		△195,698		195,698	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	4,262	△194,920	1,430,241	△374,319	865,263
当期末残高	311,269	309,835	7,482,934	△374,518	7,729,520

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	33	3,656	3,690	36,270	6,904,217
当期変動額					
新株の発行				△1,503	7,021
剰余金の配当					△145,478
親会社株主に帰属する当期純利益					1,575,719
自己株式の取得					△600,096
自己株式の処分					26,593
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△33	△1,182	△1,216	△4,146	△5,362
当期変動額合計	△33	△1,182	△1,216	△5,650	858,396
当期末残高	—	2,474	2,474	30,619	7,762,614

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,147,083	2,317,631
減価償却費	39,888	46,230
のれん償却額	6,843	3,791
株式報酬費用	31,736	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△79	280
賞与引当金の増減額 (△は減少)	193,022	92,464
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△11,119	△12,639
受取利息及び受取配当金	△1,635	△1,806
助成金収入	△201,820	△14,319
補助金収入	—	△26,093
支払手数料	—	1,048
新株予約権戻入益	△372	△6,094
投資有価証券評価損益 (△は益)	9,284	5,445
支払利息	2,211	848
固定資産除却損	504	726
売上債権の増減額 (△は増加)	△225,364	△121,317
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,297	△165,598
前払費用の増減額 (△は増加)	△23,960	15,065
仕入債務の増減額 (△は減少)	△29,187	123,678
未払金の増減額 (△は減少)	186,589	△14,897
未払消費税等の増減額 (△は減少)	132,828	△161,788
その他	54,421	96,090
小計	2,301,575	2,178,749
利息及び配当金の受取額	1,385	1,792
利息の支払額	△1,970	△741
助成金の受取額	201,820	14,319
補助金の受取額	—	26,093
法人税等の支払額	△475,056	△863,101
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,027,754	1,357,112
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,100	△102,400
定期預金の払戻による収入	1,200	2,400
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△55,289	△199,205
敷金及び保証金の差入による支出	△57,971	△51,800
敷金及び保証金の回収による収入	3,079	1,638
保険積立金の積立による支出	△83,602	△83,752
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△70,980
投資活動によるキャッシュ・フロー	△195,684	△404,100
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△605,554	△183,824
リース債務の返済による支出	△706	△706
自己株式の取得による支出	—	△601,145
配当金の支払額	△119,567	△145,102
新株予約権の発行による収入	—	1,947
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,548	7,021
その他	△1,532	△1,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	△625,812	△923,341
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,206,257	29,670
現金及び現金同等物の期首残高	5,608,159	6,814,417
現金及び現金同等物の期末残高	6,814,417	6,844,087

（5）連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、かつ取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額（注1）	連結財務諸表計上額（注2）
	デジタルインテグレーション	みどりクラウド	機械設計エンジニアリング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,920,430	371,718	566,708	20,858,857	—	20,858,857
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	56,992	56,992	△56,992	—
計	19,920,430	371,718	623,700	20,915,849	△56,992	20,858,857
セグメント利益又はセグメント損失（△）	1,913,900	△31,828	53,354	1,935,426	9,492	1,944,918
セグメント資産	2,527,863	67,546	276,793	2,872,203	8,381,461	11,253,664
その他の項目						
のれんの償却額	—	—	6,843	6,843	—	6,843
減価償却費	38,796	762	329	39,888	—	39,888
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	—	—	—	—	55,289	55,289

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額には、セグメント間取引消去△56,992千円が含まれております。
2. セグメント利益又はセグメント損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産調整額8,381,461千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産等が含まれております。
4. 全社資産については、各報告セグメントに資産を配分しておりませんが、関連する費用については全社費用を含めて、合理的な基準に基づき各報告セグメントに配分しております。
5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額55,289千円は、支社増床に伴う設備投資額49,407千円が含まれております。

当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表計上額 (注2)
	デジタルインテグレーション	みどりクラウド	機械設計エンジニアリング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,342,828	238,238	640,528	22,221,595	—	22,221,595
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	104,510	104,510	△104,510	—
計	21,342,828	238,238	745,038	22,326,105	△104,510	22,221,595
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	2,320,428	△109,172	44,887	2,256,143	17,718	2,273,862
セグメント資産	3,006,100	53,330	301,134	3,360,564	8,691,556	12,052,121
その他の項目						
のれんの償却額	3,791	—	—	3,791	—	3,791
減価償却費	45,203	689	337	46,230	—	46,230
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	128,618	—	—	128,618	204,277	332,896

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額には、セグメント間取引消去△104,510千円が含まれております。
2. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産調整額8,691,556千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産等が含まれております。
4. 全社資産については、各報告セグメントに資産を配分しておりませんが、関連する費用については全社費用を含めて、合理的な基準に基づき各報告セグメントに配分しております。
5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額204,277千円は、本社増床等に伴う設備投資額173,487千円が含まれております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	デジタルインテグレーション	みどりクラウド	機械設計エンジニアリング	合計		
当期償却額	—	—	6,843	6,843	—	6,843
当期末残高	—	—	—	—	—	—

当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	デジタルインテグレーション	みどりクラウド	機械設計エンジニアリング	合計		
当期償却額	3,791	—	—	3,791	—	3,791
当期末残高	124,827	—	—	124,827	—	124,827

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり純資産額	490.98円	572.00円
1株当たり当期純利益	105.35円	114.24円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	105.12円	114.09円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,472,452	1,575,719
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,472,452	1,575,719
普通株式の期中平均株式数(株)	13,977,243	13,793,651
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	29,764	17,989
(うち新株予約権)(株)	(29,764)	(17,989)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権4種類 (新株予約権の数3,020個)	新株予約権5種類 (新株予約権の数4,036個)

(重要な後発事象)

該当事項は有りません。

4. 補足情報

(販売実績)

(単位：千円)

区分	前連結会計年度		当連結会計年度		対前年同期 増減率(%)
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
システムインテグレーション	14,400,412	69.0	14,785,582	66.5	2.7
デジタルトランスフォーメーション	5,520,018	26.5	6,557,245	29.5	18.8
みどりクラウド	371,718	1.8	238,238	1.1	-35.9
機械設計エンジニアリング	566,708	2.7	640,528	2.9	13.0
計	20,858,857	100.0	22,221,595	100.0	6.5